

大人版

西尾市立図書館

ふみくらだより

8 2024 年
月号

令和 6 年 7 月 23 日発行

西尾市亀沢町 474 番地 ☎0563(56)6200

<https://www.library.city.nishio.aichi.jp/>

今月のテーマ「いわさきちひろの絵が語りかけてくるもの」

今年はいわさきちひろの没後 50 年です。1918 年に生まれ、1974 年 8 月 8 日に 55 歳での生涯を終えています。

生涯にわたり子どもや花を描き、「子どもの幸せと平和」をテーマに表現してきたいわさきちひろ。彼女の作品や思いを、あらためて見つめ直してみましょう。

『ちひろを訪ねる旅』

竹迫 祐子/著 新日本出版社

726

日本を代表する絵本画家・いわさきちひろは福井県武生で生まれ、1 歳になる前に東京へ移りそこで育ちます。そして 26 歳で疎開した先は母の実家がある長野県松本市。

妻、母、画家として生きた波乱の人生を、これらゆかりの地から紐解きます。



『ちひろさんと過ごした時間』

黒柳 徹子、高畑 勲ほか/著 新日本出版社

726

家族や親せき、友人、画家仲間、編集者…。画家いわさきちひろの女学生時代から 55 歳の早すぎる死まで、人生の折々に彼女と出会い、ともに生きた人々の証言を中心に編まれた一冊。ちひろが残した絵も掲載されています。



『花と子どもの画家ちひろ』

松本 猛/文・いわさき ちひろ/絵 新日本出版社

726

ちひろが描き続けた子どもの姿は「命」の象徴であり、子どもへの愛と平和を願う心が絵の中に生き続けています。

いわさきちひろとは、どのような人だったのか、ちひろの一人息子・松本猛が、母の思い出とその歩みを語ります。



新しい本

が入りました



タイトル	著者名	分類	所蔵館
私たちは本でできている	奥村くみ	019	幡豆
あした死ぬ幸福の王子	飲茶	134	幡豆
食べて飲んでひとりで楽しむ鉄道旅	やすこーん	291	吉良
本多宗一郎	遠越段	335	一色
男子校の性教育	おおたとしまさ	375	西尾
渴いたカエル	長井孝紀	487	西尾
暮らしを見直す 10 分間	おふみ	590	西尾
たぶん、なんとかなるでしょう	堀川真	599	西尾
記憶に残る人になる	福島靖	673	西尾
日本のやきもの探訪	森由美	751.1	西尾
声ぞから	佐藤慶子	809	一色
義経千本桜	竹田出雲	912.4	西尾
ACT !	原田真人	F	吉良
ソフィアの災難	C・リスベクトル	914.6	西尾

本館の展示 コーナーのご案内

- 1 階 「いわさきちひろ没後 50 年」(ロビー)
「何でもオリンピック! よもやま展示」
(ロビー奥の郷土関係)
- 2 階 「山へ行こう!」(カウンター東の表面)
「奈良、平安時代をテーマにした小説」
(カウンター東の裏面)
- 3 階 「印象派の作品を観る」(展示ケース)
「夏休みにこの本を」(学習室入口)

雑誌無料配布を開催しました

6/7(金)から6/19(水)まで、雑誌無料配布を開催しました。2,542冊の雑誌が742人の方の手に渡り、再び読んでいただけることになりました。

秋(11月頃を予定)には本のリサイクル市を予定しています。
お楽しみに!



【配布雑誌】

【会場の様子】



特別整理期間のため休館

【図書館(本館・分館)・

各ふれあいセンター図書室の休館】

9/19(木)～26(木)

【貸出期間の延長】

9/5(木)～18(水)に

借りた本の貸出期間は**4週間**です

【初日の開館前の行列】



おうち de よみきかせをしてみよう

おうちで読み聞かせをするときの
コツやおすすめの絵本を紹介

8/23(金) AM10:30～11:30

【定員】親子10組(8/2(金)から申込受付・先着)

【今回の特別内容】パネルシアターとエプロンシアター
がいっぱい!!(小学生の参加もOK)



大人も楽しめるおはなし会

8/21(水) 15:00～15:30

【演者】水曜おはなし会&地域包括支援センター

【内容】認知症に関する絵本や紙芝居

☆9月は「世界アルツハイマー月間」☆

認知症をより多くの人に知ってもらい
理解してもらうよう呼びかける期間です



《にしお電子図書館の新刊》

毎月2回新しい特集を更新しています。

ぜひご覧ください。

「電子書籍ならではの 聞いて学ぶはじめての英語」

「夏だ! 生き物を観察しよう」

「【絵本】ディズニーへ行く前に」

「8/11は「山の日」～山へ行こう!」

「推理小説を読んでみよう」



にしお電子図書館 HP <https://www.d-library.jp/nishio/>

「水族館めぐり」
東京 G・B

「はじめよう親子登山」
戸高雅史/著
山と溪谷社

「少女の鏡」
佐藤さくら/著
東京創元社



8月の図書館カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 おはなし会	4
5	6	7 おはなし会	8 おはなし会	9	10	11 山の日
12 振替休日	13 おはなし会	14 おはなし会	15	16	17 おもちゃ病院	18
19	20	21 おはなし会	22 おはなし会	23	24	25
26	27 おはなし会	28 おはなし会	29	30	31	

※ は休館日

7月・8月は
館内整理日(第3木曜日の休館)は無し

/// 館長のおすすめ本 ///

『人撃ち稼業』シリーズ 井原 忠政/著

ハルキ文庫 [F]

丹沢(神奈川県北西部)で妻と二人の子とひっそり暮らす主人公玄蔵は熊獲り名人といわれる射撃の名手です。あるとき玄蔵のもとに、後に幕府南町奉行となる鳥居耀蔵配下の者が訪れ玄蔵に「お前の女房は耶蘇(キリシタン)なのか」と弱みを突きつけ江戸に拉致します。目的は反対勢力を卒中等の病氣と見せかけて射殺する「人撃ち」でした。玄蔵は状況に応じ火縄銃やゲベル銃などを駆使し、また玄蔵を助けるいわばチームというべき連中も面白い者ばかりです。現在3巻目になる「闇夜の決闘」が刊行されていますが、これで完結となるかは未定です。手に汗握るノンストップエンターテインメント時代小説をご感応ください。